平成３０年 第１４回 大山町教育委員会 議事録

日　時 ： 平成３０年１２月２５日（火）
午前９時３０分～
場　所 ： 名和公民館　第１会議室

出席委員

１番	湊谷紀子	２番	池嶋順子	３番	林原浩子	５番	金田吉人

欠席委員　なし

教育長　鷲見寛幸

その他の出 席 者　教育次長（佐藤）、幼児・学校教育課長（森田）、社会教育課長（西尾）、幼児・学校教育課参事兼学校教育室長（前田）、幼児・学校教育課 担当（井上）

参 観 人　0人

日　程

１．開会宣言（午前９時３０分）

教育長　ただいまから第１４回目の大山町教育委員会を開会する。

２．議事日程の報告

教育長　会議時間については、午前９時３０分から終了目標を午前１１時３０分としたい。

日程第１　会議時間の決定

自 午前９時３０分　至 午前１１時３０分

日程第２　教育長報告並びに連絡事項

教育長　１１月２７日～１２月２５日までの報告事項、平成３１年１月４日までの今後の予定について説明（下記は主な内容）。

○　１１月２７日、２９日は教職員を対象とした自然体験活動セミナーが、西部地区は青年の家、東部・中部は山陰海岸で開催され、講師として参加した。

○　１２月２日は大山カレッジ悠遊会に出席した。カレッジ発足から１０年を経過し、カレッジ卒業生の集まりである悠遊会では１期生の方も参加されていて、今でもいろいろなことに興味を持って、元気に活動されていた。

○　５日には、大山分館で児童体験活動行事であるクリスマスリースづくりに参加した。児童が１５人程度集まっていて、材料となる植物探しからリースづくりまでを体験した。

○　６日には、岡山県早島町を視察した。早島町は岡山県南部の小さな町で、人口は本町より若干少なく、児童生徒数はほぼ同じである。小中一貫教育を推進していて将来は義務教育学校を目指していることから、本町と同じような規模で学ぶべきことが多く、今後の学校経営方針の参考にしたい考える。

○　７日から町議会１２月定例会が開会し、提案理由の説明等を行った。１３、１４日には一般質問が行われ、２０日に討論、採決等を行い閉会した。

○　９日には、片木アルミニュウム杯青少年剣道大会が開催された。また名和陸上競技場修繕工事完成記念事業として開催したミズノビクトリークリニックで、ミズノ所属の選手が中学生等を指導した。

○　１８日には、「森の国」伊澤社長より寄付金の贈呈を受けた。子ども達の体力向上に使ってほしいということで毎年２０万円の寄付をいただいている。また、「ごうぎん一粒麦の会」より町の図書活動充実のために寄付を受けた。

○　今後の予定としては、本日午後、小・中連携学力向上推進事業成果中間報告会、２８日に仕事納め式、１月３日に成人式など予定表のとおりである。

教育長　　何か質問、意見等ないか。なければ保育所発表会の感想を伺いたい。

委員　　庄内、大山保育所生活発表会は、小規模ということもあり、演技する園児と保護者の距離が近く、温かく和やかな印象を受けた。
大山きゃらぼく保育園は、保育園と思えないほど多様な演目で合唱、ダンス、劇と盛りだくさんで、保護者も多く非常に盛り上がっていた。
中山みどりの森保育園は、掲示物に工夫が見られ、秋の保育の成果を感じることができた。

委員　　中山みどりの森保育園は、演技が始まる前に先生が苦労したことやぜひ見てほしいことろを事前に説明され、その後演技が始まるという流れになっていた。今年からだと思うが、先生方がねらいとか見てほしい視点等をしっかり説明されることは良い取組みだと感じた。

委員　　名和さくらの丘保育園では、普段の保育所の活動を自然な形でそのまま演技していると感じた。出番でない園児が演技者と同じように歌っていた姿を見てほのぼのとした気持ちになり印象に残った。

教育長　　日程３　議案第１号に進む。

日程第３　　議案　第１号

大山町就学援助費給付要領の一部を改正する要領について

幼児・学校教育課長	議案第１号について説明させていただく。下線が引かれたところが改正部分である。就学援助事業については、年度当初に認定し年度内に給付を行っていたが、平成２９年度より国の制度では、入学準備金を入学予定者に支給することができるよう変更されたことを受け、本町では３０年度に３１年度入学予定者に準備金を支給するよう変更するものである。第２条、３条は入学予定者という文言を加え、前年度に支給することができるようにするもの、第７条については、何らかの理由で入学予定の学校に入学しなかった場合の認定取消及び援助費の返還について規定したものである。第８条については、第６項で学校給食費の支給について、国の取扱いの考え方を踏まえ、学校長等に現物支給できるものとし改正するものである。 なお、参考までに他町村の状況を説明する。日吉津村、南部町は前年度支給を平成２９年度から始めており、伯耆町は平成３０年度実施予定となっている。県中部、東部については既に多くの市町村が前年度支給をしており、そういった他市町村の状況を鑑みながら、本町でも３０年度に予算化をして３１年度入学予定者に前年度支給をするものである。以上審議をお願いしたい。
委員	入学援助金はどれくらいか。
幼児・学校教育課長	小学校入学で４０，６００円、中学校入学で４７，４００円である。
全委員	了承。

３．その他

・１２月議会一般質問について

・平成２９年度大山町教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価について

・禅バーガーを給食で提供することについて

・西部地区町村教育委員会合同研修会について

・空調設備の整備について

・上中山プールについて

４．次回の開催日程　　平成３１年１月２３日　午前９時３０分～

５．閉会宣言（午後０時７分）